



沖繩労働局
局長 西川 昌登



明けましておめでとうございます。旧年中は労働行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、貴協会並びに会員の皆様には、日頃より職場環境や労働条件の改善、労働災害の防止等に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、観光客の回復とともに県内経済は回復し、雇用情勢も改善傾向が続いています。県内の有効求人倍率は全国との差が過去最小となるなど改善が進み、人手不足も全国に比べてひっ迫している状況となっています。従業員の確保や離職防止のため、県内企業においては、賃上げや正社員化など処遇・待遇の改善がコロナ前と比べても進んでいます。

一方、県内の職場環境については、労働災害のうち死亡災害は建設業で増加し、尊い命が失われたことは極めて憂慮すべき事態であり、また、休業災害も複数の業種で転倒や腰痛などの行動災害が増加しております。また、労働者の健康問題についても、職場における健康診断の有所見率は12年連続で全国一高く、大きな課題となっています。

人材確保と労働災害の防止や労働者の健康確保など職場環境の改善は、安定的な企業経営にとって車の両輪であります。沖繩労働局では、2年目となる「第14次労働災害防止計画」を基に、死亡災害の撲滅、事故の型に応じた休業災害の防止、「うちな一健康経営宣言」事業場の拡大等に取り組んで参りますので、



沖繩労働局 幹部職員

皆様におかれましても、何卒御協力をお願い申し上げます。

本年4月からは、自動車運転者や医師、建設業、製糖業を含む全ての職場において、時間外労働の上限規制が適用されます。今後、少子高齢化の進展に伴い、人手不足がさらに深刻化することが見込まれる中、ICTの活用などによる生産性の向上に加え、安心・安全な職場環境の実現や、女性活躍など多様な人材の活用も含めた働き方改革の推進、賃金引上げなどの処遇改善など一層の取組が求められます。沖繩労働局としましても、これらの課題について、労働基準監督署やハローワークと一丸となって、皆様の取組を支援して参ります。本年も貴協会並びに会員の皆様の益々の御繁栄を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

沖繩労働局

局 長	西川 昌登
総務部長	君島 誠
総務課長	本村 英希
労働保険徴収室長	比嘉 健三
雇用環境・均等室長	新納 広子
労働基準部長	嘉数 剛
監督課長	平良 喜作
健康安全課長	梅澤 栄
労災補償課長	今野 貴守
賃金室長	小池 雅弘
職業安定部長	高崎 美奈子
職業安定課長	眞壁 朝文
職業対策課長	比嘉 淳二
訓練課長	宮里 憲市
需給調整事業室長	津波古 健

